

## 2018年度 入学者受入れの方針に照らした大学入学者選抜の取組の適切性に関する検証

マイステップ・リエゾンポートフォリオ「学びの志ふり返り（学科／研究科専攻の入学者受入れの方針）」のデータを活用した検証です。学科の入学者受入れの方針については、本学ホームページの「教育方針」（下記の URL）をご覧ください。

<https://www.tfu.ac.jp/aboutus/policy/index.html>

学科・研究科専攻名                     情報福祉マネジメント学科                    

情報福祉マネジメント学科では、アドミッション・ポリシーに基づき「学びの志ふり返り」として「1. 自ら主体的に学ぼうとしている」「2. 高度な ICT スキルを身に付けようとしている」「3. 大学の内外で自らの興味や関心を活かして幅広く学ぼうとしている」「4. さまざまな問題について、「情報」と「福祉」の観点から深く考察しようとしている」「5. 問題を解決するために必要なマネジメントスキルを獲得しようとしている」の5項目を6件法によって調査し、2017年度の結果と比較することで、入学者受入方針に照らした大学入学者選抜の適切性の検証を実施した(グラフ1~5)。なお、対象者117名中90名が回答し、回答者の割合は76%であった。

その結果、6件を1~6点に換算した際の平均値、「ややそう思う」「そう思う」「非常にそう思う」（以下、「ややそう思う」以上）と回答した者、および、「全くそう思わない」と回答した者の全体に対する割合は、および、それぞれ、下記の通りであった。なお、**括弧内は2017年度の結果**であり、また、「5. 問題を解決するために必要なマネジメントスキルを獲得しようとしている」については2018年度の新設項目のため、2017年度は調査を行っていない。

1. 自ら主体的に学ぼうとしている  
平均値：4.19 (3.98)  
「ややそう思う」以上 83.3 % (83.3 %)
2. 高度な ICT スキルを身に付けようとしている  
平均値：4.38 (4.08)  
「ややそう思う」以上 82.2 % (82.2 %)
3. 大学の内外で自らの興味や関心を活かして幅広く学ぼうとしている  
平均値：4.37 (4.06)  
「ややそう思う」以上 85.6 % (77.9 %)
4. さまざまな問題について、「情報」と「福祉」の観点から深く考察しようとしている  
平均値：3.93 (3.63)  
「ややそう思う」以上 71.1 % (61.1 %)

5. 問題を解決するために必要なマネジメントスキルを獲得しようとしている

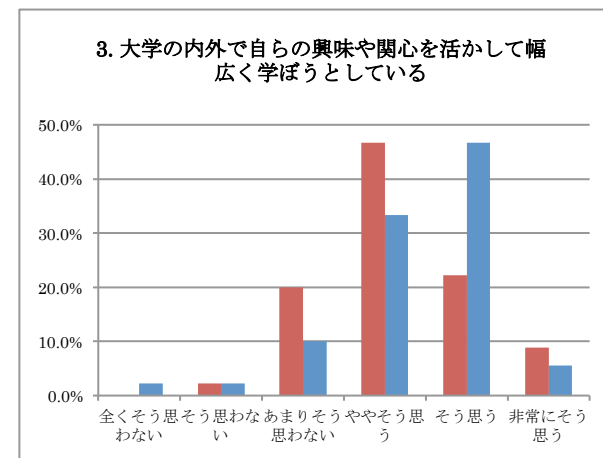
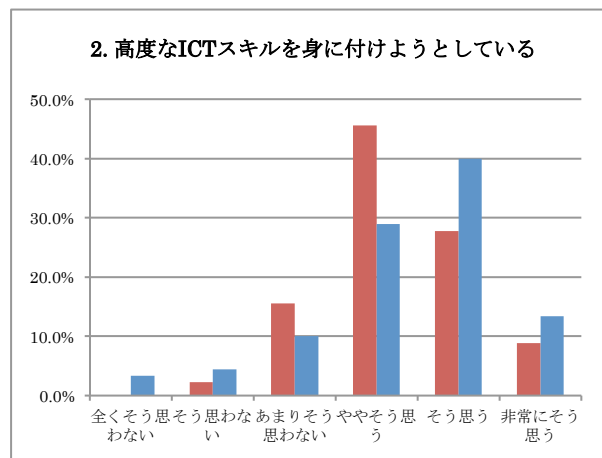
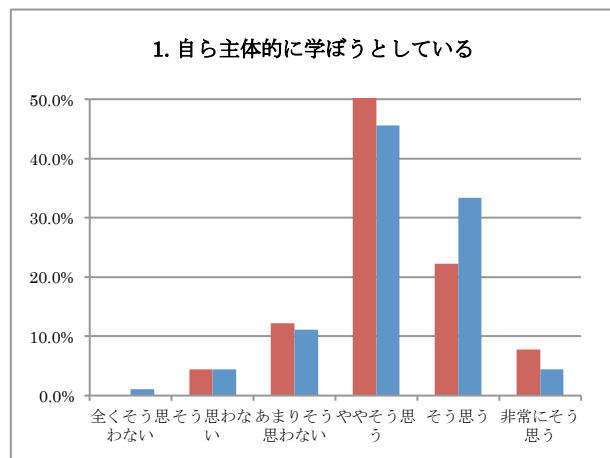
平均値：4.29（2017年度は未調査）

「ややそう思う」以上 84.4 %（2017年度は未調査）

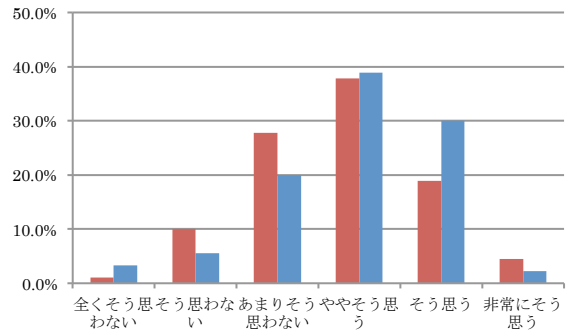
2018年度は、5項目の何れにおいても、「ややそう思う」以上が70%を上回り、逆に、「全くそう思わない」は4%を下回っていることが見て取れる。また、平均値、および、「ややそう思う」以上の割合を2017年度の結果と比較すると、いずれにおいても2018年度が2017年度を上回っている。これらから検討すると、情報福祉マネジメント学科においては、アドミッション・ポリシーに基づいた適切な学生の受け入れが実施されており、また、2017年度との比較から2018年度の方がよりポリシーに基づく選抜がなされたと判断できる。

ただし、「さまざまな問題について、「情報」と「福祉」の観点から深く考察しようとしている」の項目については、他の項目よりも「ややそう思う」以上の割合が低いことから、学科HP等に掲載されている求める学生像において、これらの要件を明確に伝える必要であると共に、入学試験の内容に反映させる必要がある。

■ 2017年度 ■ 2018年度



4. さまざまな問題について、「情報」と「福祉」の観点から深く考察しようとしている



5. 問題を解決するために必要なマネジメントスキルを獲得しようとしている

